

会 議 録

会議名	令和 6 年度第 2 回山陽小野田市文化会館運営委員会
開催日時	令和 7 年 2 月 10 日（月） 14 時 00 分～15 時 30 分
開催場所	不二輸送機ホール 研修室
出席委員 (7 名)	富田委員（会長）、廣田委員（副会長）、縄田委員、竹川委員、 倉田委員、枝村委員、中川委員
欠席委員 (2 名)	竹内委員、池田委員
傍聴者	なし
事務局及び 出席者	事務局：文化スポーツ推進課（文化会館） 原田課長、川崎館長、税所主任主事
会議次第	1. 会長あいさつ 2. 議事 （1）令和 7 年度運営方針及び主催事業計画について （2）令和 6 年度事業実施状況等（途中報告） 3. その他
	1. 会長あいさつ 2. 議事 （1）令和 7 年度運営方針及び主催事業計画について 事務局－資料 1、2 について説明 委 員－今年度行った、佐世保音楽隊によるコンサートは来年度 行わないのか。 事務局－今年度は不二輸送機ホール開館 30 周年記念事業とい うところで、実施をした。数年後にまた実施できるよう 調整していきたい。 （2）令和 6 年度事業実施状況等（途中報告） 事務局－資料 3、4 について説明 3. その他 事務局－佐世保音楽隊ファミリーコンサートは近年にないよう な大反響を受けて、毎年開催したいという思いで予算要 求をしたところであるが、実施には至らなかった。私ど もの力不足。話しは変わるが、不二輸送機ホールは 30 年前に建てたときは、約 30 億円の費用であった。令和 4 年度に中長期整備計画を業者に策定してもらったと ころ、もう 50 年、館をもたそうとすると、音響設備、

	吊物関係、舞台照明で約30億円。加えて、運営委員から指摘のあるトイレの洋式化などの衛生面や老朽化対策を施すと十数億円が加算され、合計58億円がかかる」と診断された。本市の財政的にも、そのまま58億円をかける訳にはいかないもので、担当課としては数億円程度、特定天井の改修等不適格と思われる最低限の費用で要求したが、令和7年度は採択されなかった。また専用HPについても市とは切り離し独自のHPを作るよう意見があったところではあるが、これも不採択であった。ただ毎年開催している主催事業が6つあるが、これらは死守できた。可能であればこれらに加え佐世保音楽隊を定例でできればと思っていたが、今のところ来年度に関しては採択がおりなかった。 委員—今年度、自衛隊の演奏会など皆さんが本当に身近に感じて聴きにこれる、3時間で整理券が配付終了するというような、夢のような事業だった。それがなくなるということはとても寂しい。継続してやっていくことで、市民の方にも「今年もあそこが来るよ」と市民の皆さんの文化の向上に繋がるのではないかと、不二輸送機ホールに来ていただけるのではないかと残念に思う。 委員—建築に関しては素人だが、減築していく方法もあると聞いたことがある。減築の方向で何とか改修の方法もないだろうか。 事務局—縮充という考え方もある。本市はそんなに大きい市ではないが不二輸送機ホールと市民館2つもホールを持っている。民間企業と違って単年度会計のため、どうしても何か起こってから修繕する事後保全になる。計画修繕という費用がなかなか取れない。ただ、不二輸送機ホールは新幹線口も近く立地がよい。2、3年前に文化振興ビジョンを策定しているが、不二輸送機ホールは文化の中心地であると掲げている。館が存続できるようにどのようなことができるのか、見計らっているところである。 委員—先日、不二輸送機ホールで行われた学生の定期演奏会を聴きに来たが、なかなか良かった。HPでのPRは予算が必要と事務局が言っていたが、音楽と芸術の発信する役割が不二輸送機ホールにある。山陽小野田市のHPも不二輸送機ホールのHPも共通して見にくいと思う。今度
--	---

	どんな行事があるかと HP をのぞいてみると、翌月までの情報しか得られない。学生の定期演奏会も載っていなかった。私の思いとしてはカレンダー方式でどの月に何があるかが分かればよいと思う。市民の方に聴きにきてもらいたいイベントがあれば、垣根を取り払って載せた方がいいと感じる。もうひとつ、佐世保音楽隊ができないのが本当に残念。継続することが、我々市民にとっても、聴きに来る方にとっても、一番大きい。来年度の事業計画を見ると非常に寂しい。突飛な意見かもしれないが、財政的に厳しいのであれば、入場料を取ってはどうか。お金を払ってでも聴きたい人は多いと思う。無料にこだわる必要はない。そんな形で実現できないだろうか。 事務局－1点目の HP の改善についてはおっしゃる通りだと思う。今まで、主催や共催事業しか HP 展開していなかった。不二輸送機ホール独自の HP も低価格ではあったが提案が認められなかった。とりあえずは市の HP の一部にはなる。貸館業務については公開できるもの公開していきたい。カレンダー機能でいえば、LINE と連携して見れるようになっている。今後専用 HP が実現すれば着手したいと思っている。2点目、佐世保音楽隊について入場料をとってみてはという意見についてだが、実は入場料を取らないことを条件に開催している。開催事業費は、舞台業者の人件費50万円程度が必要である。 委 員－何か資金を集める方法はないのか。 事務局－今頃はクラウドファンディング等も考えられる。どういった手法でできるか考えているところ。隔年でもできればいいとも考えている。 委 員－今の会館にしても改修は莫大にかかると思う。市民からの何らかの手法で金集めの方法を議論していかなければならない。企業からの広告料など、知恵を出し合わなければならないと思う。市民も議会も巻き込んでいく必要がある。 委 員－市民の意識はすごく大切で、無料で事業を開催するというのは、その分市の人がやりくりしているという意識を市民側ももってもらう必要がある。経営を市の職員がどのようにしているのか、想像力をもってもらうことが大事。入場料をある程度とっていくというのも必要ではな
--	--

	いか。 委 員－昔は、文化会館の友の会という組織を作って、会員の方に割引制度を設けて会費をもらっていた記憶がある。そういった形で、資金を集める方法はどうか。 委 員－介護支援のボランティアなど3つボランティアしている。ボランティアでも50円報酬が出る。何かもらったら何かしないという意識はある。100歳体操は無料でできる。文化会館を使ってそういう取組みをしてはどうか。お金をかけないイベントということなら、そういうことがあるのではないか。 事務局－委員が言われたネーミングライツに関して、不二輸送機工業から今年度再契約を3年間したところ。友の会については、良いとは思っている。しかし、本市の主催事業の大した金額の有料事業をしていないので、友の会のメリットが少ないのではないかとも思っている。実施する事業は満員にしたいので、委員の皆様にも周知をお願いしたい。 会 長－以上で議事を終了する。進行を事務局へお返しする。 事務局－現委員の任期は令和7年7月31日で終了するため、新たに、推薦依頼及び公募を行う。次回会議は現委員で行う予定。以上で会議を終了する。 以上、会議は終了
--	---